

子どもと共に



新人大会 文化祭



松山市 新人大会

十月四日に陸上競技部が、十日〜十一日に卓球部が、松山市新人大会に出場しました。三年生からバトンを受け継ぎ、新チームになって初めての大会でした。夏の頑張りが成果として表れた一方、自分たちの弱点や課題も見付かりました。半年後の総体に向けて、日々の練習に集中して取り組んでほしいと思います。

【卓球部】

二年 仁秀
団体戦では一人一人がチームのために

発行人
中島中学校
校長 長野 真太郎
松山市長師 817
997-0204

頑張り、個人戦では日頃の練習を生かして戦えました。惜しくも負けてしまいました。成長することができました。最後の総体に向けて頑張りたいです。

二年 一輝

総体から約四か月間、自分の技術を磨いてきました。いつも守備を固めてしまいうので、攻撃することを意識しました。個人戦では、2-3のオールゲームまで持つていくことができてよかったです。

二年 兼伸

ダブルスでは、動きや、球を返す場所を意識し、ペアと声を掛け合えました。それでも技術不足な点も見付かりました。この新人大会を踏まえて、これからは技術の向上を目指して頑張りたいです。

【陸上競技部】

二年 瀬斗

今回は、二回目の砲丸投げでしたが、前回よりも記録が伸び、自己新記録を出せたのでよかったです。

二年 湊太

総体での失敗を生かして新人大会に取り組むことが出来ました。来年の総体に向けて、体力作りをしていきたいです。



文化祭

十月二十八日に、文化祭を開催しました。昼休みや朝の時間などの短い時間でも有効に活用しながら一生懸命練習してきました。当日は、練習の成果を発揮し、観客を魅了しました。幕開けを飾ったのは、水軍太鼓です。壮観な太鼓の響きに、観客の心は圧倒されました。



合唱

アカペラの「ふるさと」から始まり、「ふるさと中島讃歌」と「大切なもの」を全校合唱しました。心一つにした美しい歌声が、響き渡りました。

続いて、「みんなで歌おう小中学校合同合唱」として、「Believe」を歌いました。元気のよい小学生の歌声と、美しい中学生の歌声が融合しました。来年以降も毎年この曲を歌っていく予定です。児童・生徒の成長が今から楽しみです。





吹奏楽部

吹奏楽部は、コミックバンドとコラボして、「マツケンサンバ」を披露しました。ステージ前に観客が出てきて一緒に踊ったり、手拍子をしたりと楽しい時間になりました。



俳句会

名句鑑賞会と俳句甲子園を行いました。それぞれのブロックが真剣に俳句について考えたり、感じ取ったりしながら、白熱したバトルを繰り広げました。鋭い指摘もあり、句に対する理解が深まりました。



活動報告 総合茶道

各学年が総合的な学習での取組を発表しました。三年生はプロジェクトションマップングを行いました。今後ふるさと中島を大切にしていきたいです。



有言発表

三年生によるバンド「FASOBI」や、二年生バンド「MAYABON」、個人での弾き語り、ダンスなど、生徒たちの個性がきらりと輝く発表の場となりました。



生徒会企画、「未成年のありがとう」で、上級生や先生、寮母さん・調理員さん、そして家族へと、日頃の感謝の気持ちを精一杯届けました。

